



(今週のメニュー)

1. ウンカ・ヨコバイ類定点調査結果 (5月4半旬) (営農総合支援センター)
2. 麦類赤かび病発生状況調査結果 (営農総合支援センター)
3. 園芸販売課情報 青果物の市場概況について (園芸部 園芸販売課)
4. 園芸資材課情報 段ボールの保管について (別添) (園芸部 園芸資材課)
5. 肥料農薬課情報 2015年度安全防除運動について (別添) (生産資材部 肥料農薬課)
6. 気象情報 (営農総合支援センター)

1 ウンカ・ヨコバイ類定点調査結果 (5月4半旬)

(発信部署：営農総合支援センター)

内 容：

群馬県農業技術センターより、表題の件について連絡がありましたのでお知らせします。以下 URL よりご確認ください。

○群馬県 HP 「病害虫発生予察一覧」

<http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

2 麦類赤かび病発生状況調査結果

(発信部署：営農総合支援センター)

内 容：

群馬県農業技術センターより、表題の件について連絡がありましたのでお知らせします。以下 URL よりご確認ください。

○群馬県 HP 「病害虫発生予察一覧」

<http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

3

園芸販売課情報 青果物の市場概況について

(発信部署：園芸部 園芸販売課)

内 容：

品 名	5月25日～5月30日		6月1日～6月6日	
	高値	安値	高値	安値
ご ぼ う (10kg) DB	～		4,104	2,376
キ ャ ベ ツ (10kg) DB	～		～	
ほ う れ ん 草 (200g) 袋	130	54	130	65
レ タ ス (10kg) DB	～		1,296	648
チ ン ゲ ン 菜 (3kg) DB	648	432	648	432
き ゆ う り (5kg) DB	2,160	432	1,944	324
な す (400g) 袋	194	119	194	119
ト マ ト (4kg) DB	1,620	648	1,404	324
ミ ニ ト マ ト (200g) パック	140	76	130	76
生 梅 (10kg) DB	～		4,860	540

4

園芸資材課情報 段ボールの保管について (別添)

(発信部署：園芸部 園芸資材課)

内 容：

今回は、段ボールの保管についてご紹介いたします。

段ボールは水分を吸収しやすく、吸収すると箱の強度が著しく低下してしまいます。丈夫な状態で段ボール箱を使うためには、なるべく水分を吸収しないように保管することが重要です。

<段ボール保管の注意点>

1. 乾燥しているところで保管して下さい！
 - ・湿気の多いところで保管しない
 - ・風通しの良いところで保管する
 - ・窓の近くは、雨の吹き込みや結露の問題があるため避ける
2. 丁寧に扱って下さい！
 - ・直に地面に置かない
 - ・高く積み上げない
 - ・パレット上で保管する時は、箱がパレットからはみ出さないように保管する
3. 見た目にも気を付けて下さい！
 - ・先入れ先出しを心がける
 - ・ほこりよけのシートや、倉庫・物置内の掃除で、箱をキレイに保つ

※詳細は、別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 園芸部 園芸資材課まで TEL：027-220-2291

5

肥料農薬課情報 2015年度安全防除運動について（別添）

（発信部署：生産資材部 肥料農薬課）

内 容：

2015年度安全防除運動について御紹介します。

※別紙リーフレットをご覧ください

6

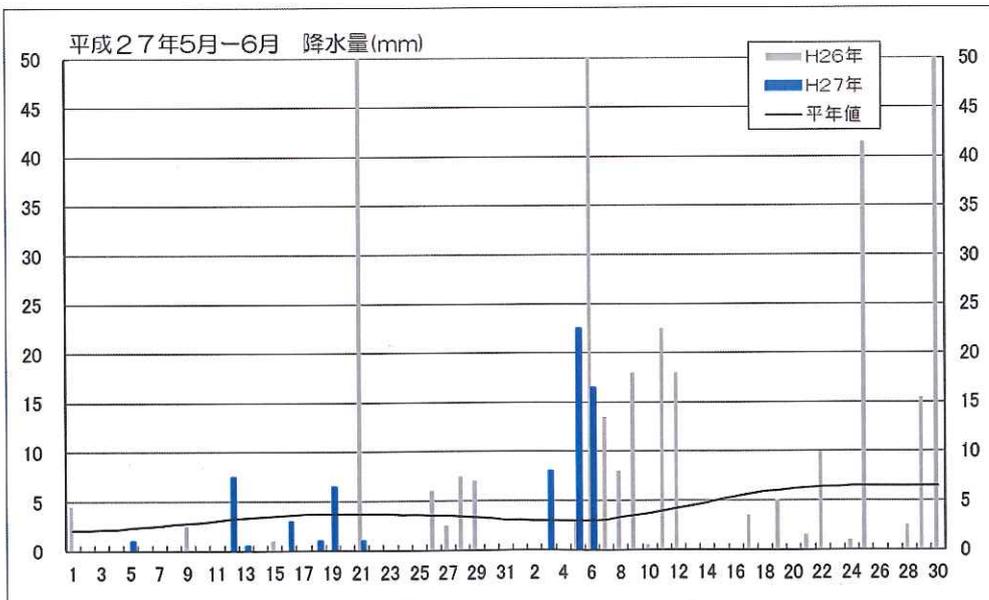
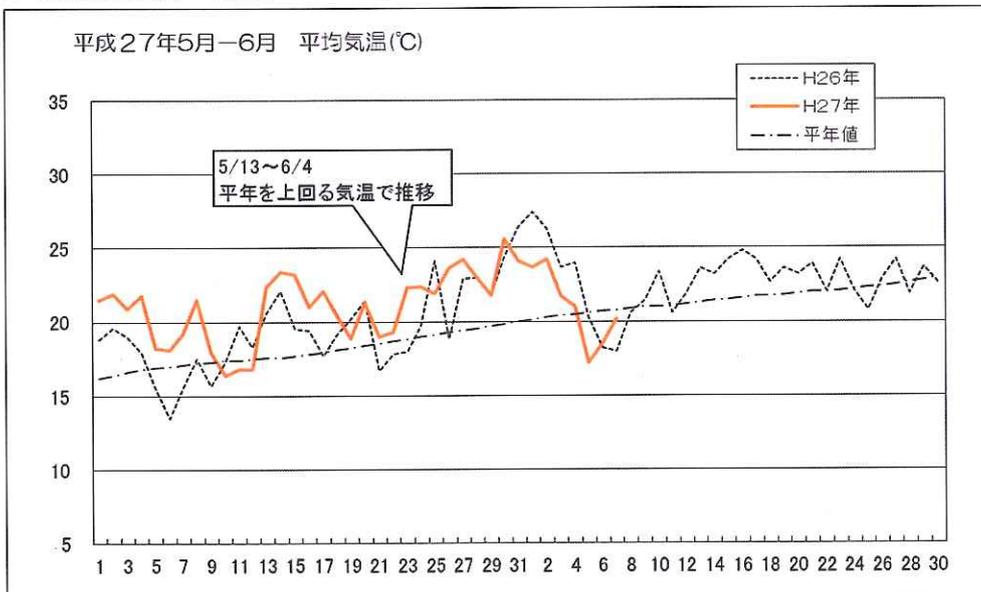
気象情報

（発信部署：営農総合支援センター）

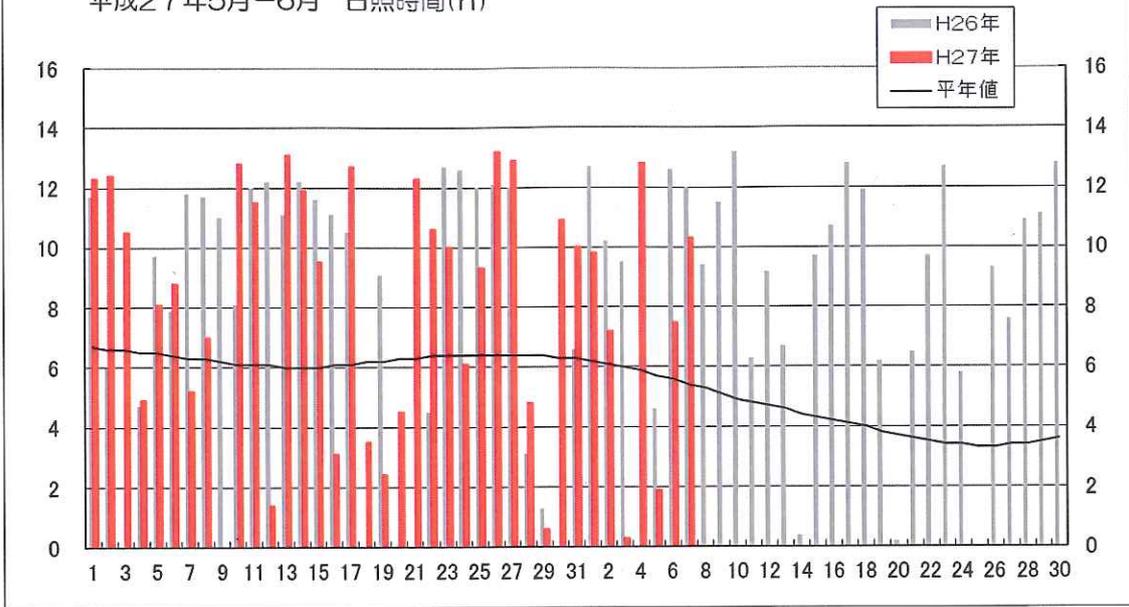
内 容：

気象庁は8日、「関東甲信地方で梅雨入りしたと見られる」と発表しました。これは平年と同じ、昨年より3日遅い梅雨入りとなります。なお関東甲信地方の梅雨明けは、平年で7月21日となっています。

気象経過（前橋气象台 標高112m）



平成27年5月-6月 日照時間(h)



JAみどりの風 放送予定

本放送：月曜日 21時00分～21時30分

再放送：日曜日 8時00分～8時30分



<今週の放送予定>

(第1158回) 「楽しくおいしく！JAぐんま女性組織協議会」

放送日：6月8日 (再放送日：6月14日)

内容：JA群馬中央会より、県内各地で活躍する女性組織のみなさんの活動の様子をご紹介します。

<次週の放送予定>

(第1159回) 「最盛期！はるなの梅」

放送日：6月15日 (再放送日：6月21日)

内容：JAはぐくみより、最盛期を迎える梅の生産の様子やおすすめ料理をご紹介します。

営農総合支援センター 生産振興課

(TEL : 027-220-2255 FAX : 027-220-2024)

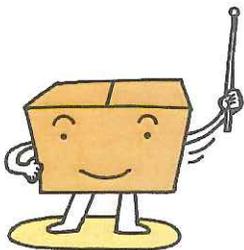
段ボールの保管について

JA 全農 生産資材部 資材原料課

梅雨入り宣言が出て、湿気に弱い段ボール箱にとって厳しい季節がまたまた来ました。

今年は、4月からの消費税の増税に対応して、各地で段ボールの早期引き取りが行われました。つまり、例年より多くの段ボール箱が、選果場や生産者の倉庫に保管された状態で梅雨時期を迎えることになります。

この時期に、段ボール箱の保管に関する注意点を確認することで、より良い状態で段ボール箱が梅雨を乗り切れるよう、保管状況をチェックしていただきたいと思います。



とにかく、「段ボール箱は水分に弱い。」のです。

軽くて丈夫な、便利な段ボール箱ですが、最大の弱点が「水分に弱い」ことです。

段ボール箱は紙と糊でできています。

その紙は、水分を吸収しやすく、水分を含むと柔らかくなるという性質があります。

もうひとつの材料である糊は、水分を含むと接着力が低下するという性質があります。そのため、段ボール箱は、水分を吸収しやす

く、吸収すると、箱の強度が著しく低下してしまいます。水分が1%増加しただけで、箱の強さは約10%低下するともいわれています。

つまり、丈夫な状態で段ボール箱を使うためには、水分を吸収しやすい段ボール箱が、なるべく水分を吸収しないように保管することが重要になってきます。

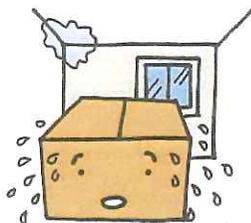
段ボール保管の注意点

①置き場所は…乾燥しているところに置きましょう！

なるべく、湿気の多いところには置かない。

当分の間使わない段ボール箱ですと、つい倉庫や物置の隅に置きっぱなしになりがちです。倉庫内でも、なるべく風通しの良いところを探してください。

また、窓の近くは、雨の吹き込みや結露の問題もあり、避けた方がいいでしょう。

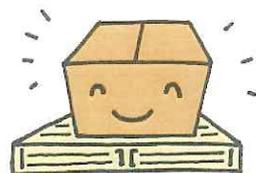


②置き方は…丁寧に扱って下さい。

直に地面には置かないで下さい。高く積み上げるのもやめましょう。

また、パレット上で保管する時は、箱がパレットからはみ出していないことが重要です。

はみ出したままでの長期の保管は、箱の変形につながり、強度の低下や製函機での組立エラーの原因になります。



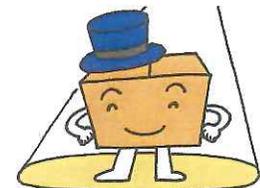
③その他もろもろ…段ボールは見た目も大事

強度だけではなく、見た目にも気を付けましょう。

段ボール箱もやはり先入れ先出しが基本です。先に入れた箱から先に使うことを心がけることで、常にフレッシュな状態の箱を使うようにしましょう。

また、食べ物を運ぶ段ボール箱ですから、汚れは禁物です。ほこりよけのシートや、倉庫・物置内の掃除で、箱をキレイに保ちましょう。

**段ボールを丁寧に扱って
丈夫な箱を使いましょう！**



安全で効率よい防除は、基本を守ることから

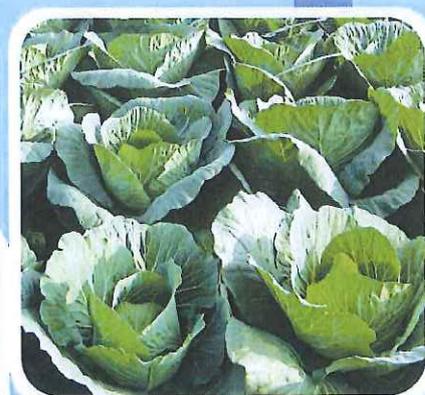
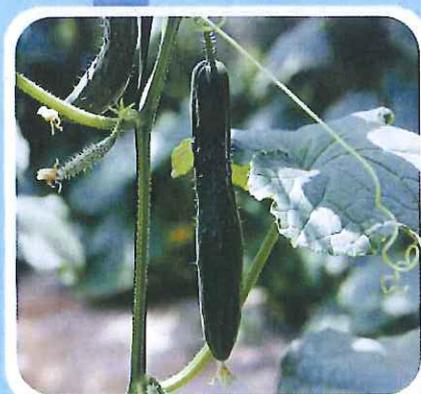
安定的な生産のためには農薬は必要な資材です、適切に使いましょう

防除対策の基本

- 病害虫・雑草が発生しにくい環境をつくる
- 発生状況を確認し、適切な資材を適期に使う
- 適切な防除ができたか確認する

農薬使用の基本

- 農薬ラベルを確認、使用方法を守る
- 周辺への農薬飛散防止対策を実践する
- 農薬の管理を徹底し、保護具を必ず着用する



農薬は、病害虫・雑草への効果、農作物への薬害や残留、環境影響など、安全性が確保できるよう使い方が決められています。
安全に使うために地域での連携を大切にしましょう。

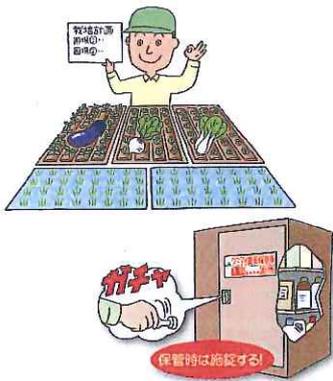
基本を守って、農作物の安全・生産者の安全・環境の安全を徹底します。

JAグループ

全農

安全な農作物を提供していくために

圃場や作業環境の整備



- 農薬使用により圃場周辺へ影響がないよう事前に確認し、必要な対策を検討する
- 農薬や肥料、出荷物用資材など、混在しないよう管理を行う
- 農薬は施錠のできる専用の保管庫で管理する
- 圃場見取り図などを作成し、栽培計画に沿って必要資材や防除計画を作成する

農薬は用途にあった適正なものを



- 農薬登録のある農薬を選び、目的にあった農薬を使う
- 農薬ラベルにある作物以外には使わない
- 最終有効年月を過ぎた農薬は使わないようにする

作業前の準備と確認



- 健康管理を日頃から行い、体調を整えて作業を行う
- 農薬使用時は、保護衣、農薬用マスク、手袋などを着用する
- 散布機・器具は日頃から整備し、使用前の点検を行う

農薬散布作業は適切に

農薬の正しい使用法を確認してください。

農薬名	成分	使用時期	希釈回数	希釈率	散布方法
〇〇〇〇〇〇水剤	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

※希釈率の範囲を必ず守ってください。希釈率を超過すると、作物に悪影響を及ぼす可能性があります。

- 農薬の使用法、注意事項を再確認し適用の範囲で使う
- 農薬の使用時期、収穫前使用日数は必ず守る
- 成分ごとの総使用回数は農薬を使う前に超えないことを必ず確認する
- 使用量・希釈倍数は農薬ラベルの範囲で圃場面積に合わせ調製する
- 農薬飛散防止のための基本的な施用方法を実践する
- 農薬が圃場外に飛散・流出しないよう、丁寧な散布と水管理を行う

農薬使用後の後始末



- 使用済みの農薬空容器等は十分洗浄し、適切に処分する
- 散布器具は使用後確実に洗浄する
- 廃液などは河川や公共用水域に流れないように注意する

防除記録と確認



- 圃場、作物ごとに防除日誌を作成し、作業の都度記録する
- 病害虫の発生状況、防除効果をメモしておく

収穫時・選別時等の注意

- 収穫物用の機材は洗浄済みの清潔なものを使う
- 保管場所、移送時は栽培時の資材等と接触しないよう注意する